

授業コード	11N2482ZN7		
授業名	技術者キャリア形成学		
英文名	Engineering Career Development		
開講年度学期	2018年度 後期	曜日・時限	土曜2限
単位数	2.0		
主担当教員	佐藤 太一		
副担当教員			

目的概要	技術者に求められる倫理の事例を修得し、それを反映した提案書作成に要する高度な専門的応用能力の獲得を目指した「技術者キャリア形成」の過程を学ぶ。
達成目標	1.実務を通して倫理を理解し、環境保全を伴い欠陥のない技術活動ができる。 2.技術提案書に書くべき事項・内容を理解し提案書を作成、発表できる。 3.技術者が備えるべき能力と修得過程を理解し、技術者の未来を展望できる。
関連科目	技術者倫理、技術者プレゼンテーション
履修条件	なし
教科書名	随時教材を提示。
参考書名	技術士倫理綱領の解説 著者名:公益社団法人 日本技術士会 倫理委員会編 <a href="https://www.engineer.or.jp/c_topics/000/attached/attach_25_3.pdf">https://www.engineer.or.jp/c_topics/000/attached/attach_25_3.pdf</a>
評価方法	<技術者倫理> 技術者倫理レポート30%、演習・発表10% <技術提案書> 技術提案書レポート 30% <技術資格> キャリア形成レポート 30%
学習・教育目標との対応	
DPとの対応(2017年以降入学用)	【事前学習】シラバスの記載事項を予習していくこと。 【事後学習】講義の要点を整理すること。
事前・事後学習	
自由記載欄	

テーマ・内容	
第1回	担当:佐藤太一、杉原裕征、竹内利一(竹内技術士事務所 所長)、佐藤達則(株式会社明電舎 事業開発部 担当部長)、石井 新一(富士電機株式会社 人事・総務室 能力開発センター) キャリア形成学:総論、授業ガイダンス 技術者倫理:技術士倫理綱領の理解、関連法令を学習する。[講義] 【事前学習】技術士倫理綱領( <a href="https://www.engineer.or.jp/c_topics/000/attached/attach_25_2.pdf">https://www.engineer.or.jp/c_topics/000/attached/attach_25_2.pdf</a> )、技術士倫理綱領の解説( <a href="https://www.engineer.or.jp/c_topics/000/attached/attach_25_3.pdf">https://www.engineer.or.jp/c_topics/000/attached/attach_25_3.pdf</a> )を精読のこと。(90分~120分) 【事後学習】講義の要点を整理すること。(90分~120分)
第2回	担当:石井 新一(富士電機株式会社 人事・総務室 能力開発センター) 実務における技術者倫理:倫理問題の考え方と社会的影響が大きな事故例(3例)から技術者の行動を学習する。[講義] 【事前学習】事前資料を精読のこと。(90分~120分) 【事後学習】講義の要点を整理すること。(90分~120分)
第3回	担当:石井 新一(富士電機株式会社 人事・総務室 能力開発センター) 実務における技術者倫理:事例をもとにグループディスカッションによりグループの総意を作成する。[演習] 【事前学習】社会的に評価が定まった事例を整理のこと。(90分~120分) 【事後学習】グループの総意を他グループに伝えるための資料を作成すること。(90分~120分)
第4回	担当:石井 新一(富士電機株式会社 人事・総務室 能力開発センター) 実務における技術者倫理:グループディスカッションの結果を発表する。[発表] 【事前学習】他のグループにグループの総意を伝える方法を整理しておくこと。(90分~120分) 【事後学習】事例への自分の意見(とるべき行動)を整理しておくこと。(90分~120分)
第5回	担当:石井 新一(富士電機株式会社 人事・総務室 能力開発センター) 実務における技術者倫理:事故事例への技術者としての行動まとめる。[講義]+[演習] 【事前学習】自分の意見(とるべき行動)の要点を列挙しておくこと。(90分~120分) 【事後学習】事例への自分の意見(とるべき行動)をレポートにまとめる。(90分~120分)

第6回	<p>担当:竹内利一(竹内技術士事務所 所長)</p> <p>説得力のある技術提案書の授業ガイダンス [講義]</p> <p>【事前学習】技術資料の書き方に関する情報を調べておく。(90分～120分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点を整理する。(90分～120分)</p>
第7回	<p>担当:竹内利一(竹内技術士事務所 所長)</p> <p>説得力のある技術提案書:着眼点、実施方法、評価方法等、技術提案書について学ぶ。[講義]</p> <p>【事前学習】シラバスの該当項目に関連する情報を調べておく。(90分～120分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点を整理する。(90分～120分)</p>
第8回	<p>担当:竹内利一(竹内技術士事務所 所長)</p> <p>説得力のある技術提案書:既存の技術提案書を分析・整理して、記載内容を検討する。[講義]+「演習」</p> <p>【事前学習】シラバスの該当項目に関連する情報を調べておく。(90分～120分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点を整理する。(90分～120分)</p>
第9回	<p>担当:竹内利一(竹内技術士事務所 所長)</p> <p>説得力のある技術提案書:募集要項などから要求項目を検討し、技術提案書を作成する。[講義]+「演習」</p> <p>【事前学習】シラバスの該当項目に関連する情報を調べておく。(90分～120分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点を整理する。(90分～120分)</p>
第10回	<p>担当:竹内利一(竹内技術士事務所 所長)</p> <p>説得力のある技術提案書:グループごとに、技術提案書を作成して発表する。[講義]+「演習」</p> <p>【事前学習】シラバスの該当項目に関連する情報を調べておく。(90分～120分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点を整理する。(90分～120分)</p>
第11回	<p>担当:佐藤達則(株式会社明電舎 事業開発部担当部長)</p> <p>キャリア形成のための技術資格の授業ガイダンス [講義]</p> <p>【事前学習】関心のある資格に関連する情報を調べておく。(60分～120分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点を整理する。(60分～120分)</p>
第12回	<p>担当:佐藤達則(株式会社明電舎 事業開発部担当部長)</p> <p>キャリア形成のための技術資格:技術士資格制度について学ぶ。[講義]</p> <p>【事前学習】シラバスの該当項目に関連する情報を調べておく。(60分～120分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点を整理する。(60分～120分)</p>
第13回	<p>担当:佐藤達則(株式会社明電舎 事業開発部担当部長)</p> <p>キャリア形成のための技術資格:大学設備を見学し、電気主任技術者の業務と制度を学ぶ。[講義]+「演習」</p> <p>【事前学習】シラバスの該当項目に関連する情報を調べておく。(60分～120分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点を整理する。(60分～120分)</p>
第14回	<p>担当:佐藤達則(株式会社明電舎 事業開発部担当部長)</p> <p>キャリア形成のための技術資格:機械および情報通信に関する資格制度について学ぶ。[講義]</p> <p>【事前学習】シラバスの該当項目に関連する情報を調べておく。(60分～120分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点を整理する。(60分～120分)</p>
第15回	<p>担当:佐藤達則(株式会社明電舎 事業開発部担当部長)</p> <p>キャリア形成のための技術資格:技術者としての自分のキャリア形成プランを作成する。「演習」</p> <p>【事前学習】シラバスの該当項目に関連する情報を調べておく。(60分～120分)</p> <p>【事後学習】講義内容の要点を整理する。(60分～120分)</p>
E-Mail address	746sugihara@gmail.com
質問への対応(オフィスアワー等)	授業中もしくは授業前後に講師室、教室等で対応する。
履修上の注意事項(クラス分け情報)	なし
履修上の注意事項(ガイダンス情報)	講義第1回目で技術者キャリア形成学全体および技術者倫理、第6回目で技術提案書、第11回目で技術資格のガイダンスを実施
学習上の助言	